| 学校番号 | ３０４ |
|---|---|

# 令和８年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 地理探究 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 新詳地理探究（帝国書院）新詳高等地図（帝国書院） | | | | | | |
| 副教材等 | 新詳地理資料 COMPLETE2025（帝国書院） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理学習は、単なる地名や作物の暗記ではありません。世界各地にみられる地形、気候、産業、文化について、それぞれの違いに着目し、その違いが生じる原因や背景を考察してください。その上で、我々がよりよい社会を築くためにどのような行動が求められているのかを考えてください。

## 2　学習の到達目標

【知識及び技能】「地理総合」で学んだ地理的見方、考え方を踏まえ、「地理探究（２年次）」に継続して、世界の自然環境や生活文化についてさらに総合的に理解する。また、諸資料から様々な情報を読み取り、まとめる技能を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】地理的諸問題について、分析したり、総合的に考えたり、科学的に思考することができる。また、それを表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】世界的および地域的な課題に対して関心を持って主体的に取り組み、意欲的にそれらを探究する態度を身につける。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 「地理総合」で学んだ地理的見方、考え方を踏まえ、「地理探究（２年次）」に継続して、地図や地理情報を適切に活用し、世界の自然や生活文化の多様性、防災など地理的課題への取り組みについて、世界的および地域的な視座から理解する。 | 「地理総合」で学んだ地理的見方、考え方を踏まえ、「地理探究（２年次）」に継続して、世界的および地域的課題に対して、深く考察するとともに、それを表現し、議論することで多面的に理解し、思考を深める。 | 「地理総合」で学んだ地理的見方、考え方を踏まえ、「地理探究（２年次）」に継続して、世界の自然や生活文化の多様性を理解・尊重し、日本と世界の平和を希求し、世界的および地域的課題に対して民主的な社会や国家の形成者として主体的に取り組む姿勢を育てる。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

## 4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 1．地域区分 | 1.現代世界の地域区分 | ａ．現代世界の地域区分について理解している。<br>ｂ．現代世界の地域区分について、多面的・多角的に考察し、表現している。<br>ｃ．現代世界の地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 | 学習状況観察<br>定期考査 | 学習状況観察<br>定期考査 | 学習状況観察<br>ワークシート<br>学習振り返り<br>発表 |
| | 2.現代世界の諸地域 | 1.中国<br>2.朝鮮半島<br>3.東南アジア<br>4.南アジア<br>5.西・中央アジア<br>6. 北アフリカ・サブサハラアフリカ | ａ.中国、朝鮮半島、東南アジア、南アジア、西・中央アジア、北アフリカ・サブサハラアフリカの地誌について理解している。<br>ｂ．中国、朝鮮半島、東南アジア、南アジア、西・中央アジア、北アフリカ・サブサハラアフリカの地誌について、多面的・多角的に考察し、表現している。<br>ｃ．中国、朝鮮半島、東南アジア、南アジア、西・中央アジア、北アフリカ・サブサハラアフリカの地誌について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 | 学習状況観察<br>定期考査 | 学習状況観察<br>定期考査 | 学習状況観察<br>ワークシート<br>学習振り返り<br>発表 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 2.現代社会の諸地域 | 7ヨーロッパ.<br><br>8.ロシア<br><br>9. アングロアメリカ<br><br>10.ラテンアメリカ<br><br>11.オーストラリア<br><br>12.ニュージーランドと島嶼国 | a.ヨーロッパ、ロシア、アングロアメリカ、ラテンアメリカ、オーストラリア、ニュージーランドと島嶼国の地誌について理解している。<br>b．ヨーロッパ、ロシア、アングロアメリカ、ラテンアメリカ、オーストラリア、ニュージーランドと島嶼国の地誌について、多面的・多角的に考察し、表現している。<br>c．ヨーロッパ、ロシア、アングロアメリカ、ラテンアメリカ、オーストラリア、ニュージーランドと島嶼国の地誌について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 | 学習状況観察<br><br>定期考査 | 学習状況観察<br><br>定期考査 | 学習状況観察<br><br>ワークシート<br><br>学習振り返り<br><br>発表 |
| 3学期 | | 現代世界におけるこれからの日本の国土像 | a． 現代日本に求められる国土像について、日本の領域・領土の理解を踏まえ、理解している。<br>b． 現代日本に求められる国土像について、日本の領域・領土の理解を踏まえ、多面的・多角的に考察し、表現している。<br>c． 現代日本に求められる国土像について、日本の領域・領土の理解を踏まえ、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 | 学習状況観察<br><br>定期考査 | 学習状況観察<br><br>定期考査 | 学習状況観察<br><br>ワークシート<br><br>学習振り返り<br><br>発表 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度